別紙様式第1　様式2

個票 ②

（令和6年度補正分）　地域少子化対策重点推進交付金　実施計画書　（市町村分）　個票

自治体名	長野県茅野市
本事業の担当部局名	こども部こども課

事業メニュー	結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分	一般メニュー					
関連事業メニュー	3_1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
個別事業名	茅野市こどもまつり実行委員会負担金				新規／継続（一般財源での実施も含む）	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日		事業開始年度	昭和57年度
総事業費（A）（円）	900,000	寄付金その他の収入予定額（B）（円）	0		差引額（A−B）（円）	900,000
対象経費支出予定額（円）※補助率を乗じる前の額	900,000					

費用内訳（円）

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	0	0	0	900,000	0	900,000
対象経費支出予定額	0	0	0	900,000	0	900,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

○　※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。

自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通

茅野市の人口は54,131人（令和6年12月現在）であり、平成20年の57,406人をピークに減少傾向である。長年、茅野市では子育て施策に力を入れてきたことや移住推進に早期から取り組んできたことで人口減少のスピードは一定程度に抑えられているが、人口減少は避けられない課題である。精密や製造業が盛んな地域柄もあり、特に10代後半から20代の若い世代の女性の人口減少が目立っている。
過年度に引き続き、結婚相談所の支援を行うことでマッチングの機会を創出する

＜本個別事業の位置付け＞

市内の様々な子育て支援団体との関わりの中で、子育て支援体制の充実さを感じてもらい、出産や子育てに対するポジティブな印象を持てる効果を狙う。

個別事業の内容

番号	項目	内容
1	茅野市こどもまつりの実施	市内の子育てや子育て支援に関わる団体が一堂に会し、未就園児～小学校低学年をメインターゲットとした体験や遊びをテーマとしたブースを設置し、来場した子どもやその家族へ様々な体験活動の場を提供する。
2		
3		

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

・これまで市主体でこどもまつりを実施してきたが、令和7年度は、子育て支援団体（市民）主体での運営を目指した初年度として実施する。
・参加者の増加や会場の工事に伴い、手狭であった会場を2年前から変更した。引き続き、開放的で親子で参加しやすい環境づくりに努める。
・イベント内容のマンネリ化が懸念されるが、参加対象者が「子どもとその家族」であることから、対象期間が限定的でマンネリ化にはならない。
・長年の継続事業であることから、子どもとして参加していた年代が親となって来場するようになり、参加側から運営側になるなど、地域全体で子育てに参加するまちづくりを目指す。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標
※全事業共通

KPI項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
合計特殊出生率	%	1.7	1.34（R4）
人口千人当たりの婚姻件数	人	7	3.6（R4）

参考指標
※全事業共通

項目	単位	直近の実績値（時点）
合計特殊出生率		1.34（R4年）
婚姻件数	件	203（R4年）
婚姻率		3.64（R4年）

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

KPI項目 番号	項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
	（アウトプット）			
①	参加者数	人	1500（R7年度）	1500（R6年度）
②	参加団体数	団体	25（R7年度）	24（R6年度）
③				
④				
⑤				
	（アウトカム）			
①	交付金事業に対する事業対象者（住民等）の満足度（該当事業に限る。）	%	100（R7年度）	---
②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	---	---
③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	---	---
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				